

十日

一 此乃竹也 城村子 竹在 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

三 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

二 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

二 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

一 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の 竹の

石系之校...  
七月  
九月

（The rest of the page contains dense handwritten notes in cursive script, which are largely illegible due to blurring and bleed-through from the reverse side.)

此書多為大歌歌多歌少家  
 此書多為大歌歌多歌少家  
 此書多為大歌歌多歌少家

七、九、六、四、二、〇

讀書名  
 以多為貴  
 長為中  
 中為貴  
 以貴為貴  
 以貴為貴





七月九日

卷之五

一、  
一、  
一、  
一、  
一、  
一、  
一、  
一、  
一、  
一、

王羲之

一  
少知者必以理之同否

香林の経典

善處功名

司人子來中程如物也此也自

新子少野合音卷之五新呂洲

金華山志卷之五

吳昌碩

汗乳

平陽中書省平陽府志

劉蜀山 鄧龍甫 作



時に最良の者にて其の如く物に  
作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て  
但し其の如く物に作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て

上

下

上

一 此の如く物に作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て

上

一 此の如く物に作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て  
此の如く物に作らるるを以て



劉氏之學  
 多矣  
 其學  
 多矣  
 其學

八月  
一  
一



上越教育大学附属図書館



F81192318